

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品は、IPネットワークを経由して弊社製WLANトランシーバーを制御するためのコントローラーです。
本書では、接続方法と基本的な設定を説明しています。
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を正しくご使用ください。

1. ご使用になる前に

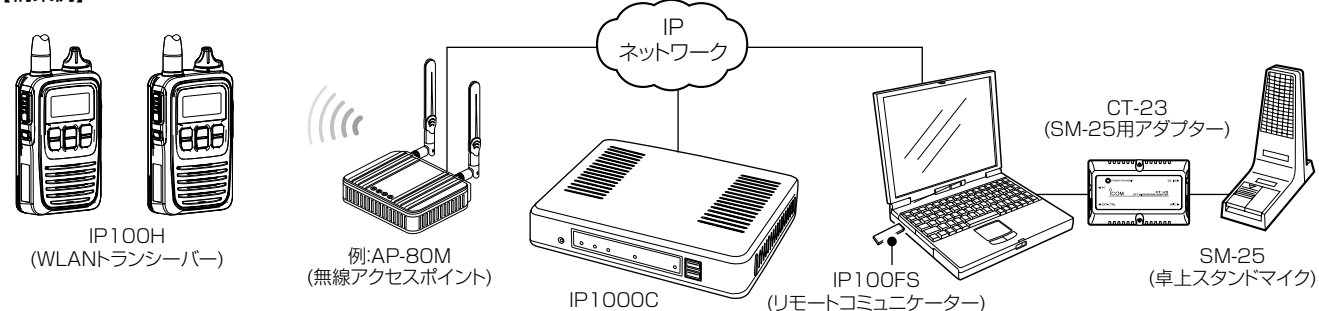
弊社製WLANトランシーバー(IP100H)をご利用になるには、本製品(IP1000C)と無線アクセスポイントが必要です。

※WLANトランシーバーごとに、設定が必要です。

設定について詳しくは、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

※2013年10月現在、弊社製IP100H(WLANトランシーバー)、IP100FS(リモートコミュニケーター)が使用できます。

【構築例】



※IP100FSは、IP1000Cに接続されたWLANトランシーバーとIPネットワークを経由して音声通信できるソフトウェアです。

2. 必要なものを確認する

付属品

- ACアダプター 1
- ビス(4本)*1 1
- ご注意と保守について
- 保証書
- クッションシート 1
- フェラライトコア 1
- 接続ガイド(本書)

★1 弊社別売品のMB-99A(壁面取付プレート)で使用するビスです。
取り付け方法など、詳しくはMB-99Aの取扱説明書をご覧ください。

ご用意いただくもの

- 設定用パソコン
- アース線
- LANケーブル*2
- 無線アクセスポイント
(弊社製AP-80Mなど)

★2 本製品は、MDI(ストレート)/MDI-X(クロス)の自動判別機能に対応していますので、HUBをお持ちでない場合でも、ストレート結線のLANケーブルで本製品とパソコンを直接接続できます。

接続ガイド(本書)について

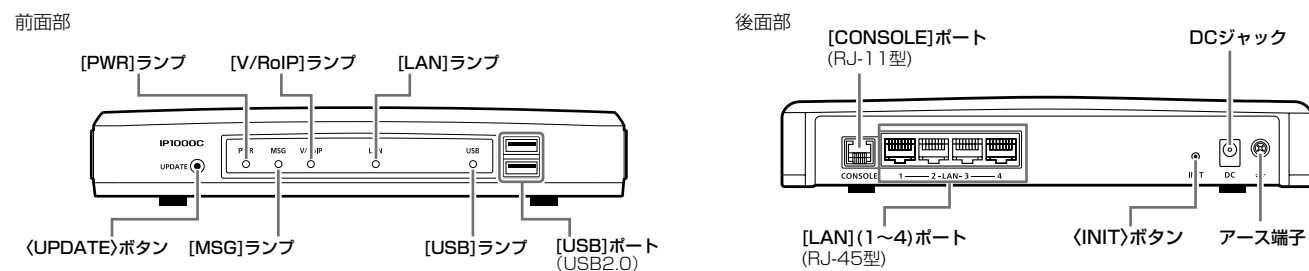
本書では、接続方法と基本的な設定を説明しています。
別売品や各機能の詳しい設定などについては、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

取扱説明書(PDFファイル)をご覧いただくときは

ご覧いただくには、Adobe® Reader®が必要です。
お持ちでない場合は、Adobe®ホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

アイコム株式会社 取扱説明書 ダウンロード <http://www.icom.co.jp/support/download/manual/>

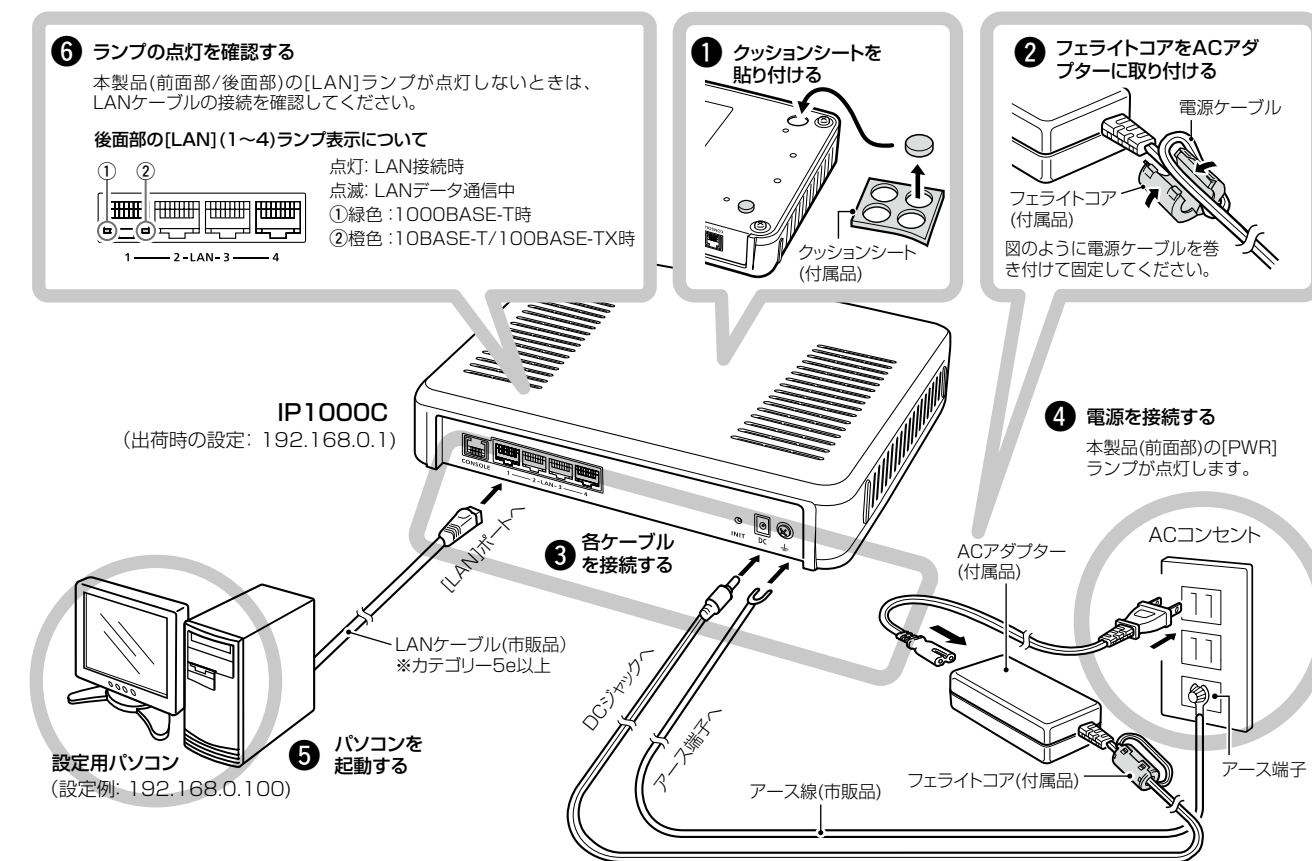
3. 各部の名称



4. 接続して電源を入れる

次の手順(①~⑥)で、各機器を本製品に接続します。

※出荷時の状態で接続するときは、本製品に接続するパソコンを既存のネットワークから切りはなしてください。



△警告

- ◎ 本製品のアース端子を、ガス管や水道管には絶対に接続しないでください。
- ◎ 落雷したときの電氣的ショックの緩和、感電やノイズの回り込みを防止するため、本製品のアース端子は、市販のアース線を使用して、コンセントのアース端子、または地中に埋めたアース棒(市販品)に必ず接続してください。

設定用パソコンのIPアドレス

出荷時、本製品のIPアドレスは「192.168.0.1」、DHCPサーバー機能は「無効」に設定されています。
設定に使用するパソコンには、あらかじめ、固定IPアドレス(例: 192.168.0.100)を設定してください。
※IPアドレスの設定について、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ランプの状態と動作

(〈INIT〉ボタン、〈UPDATE〉ボタン操作について詳しくは、別紙の「ご注意と保守について」をご覧ください。)

ランプ		PWR	MSG	V/RoIP	LAN*1*2	USB
点灯	緑	電源ON時	(オンライン更新)ファームウェア更新あり	IP無線機の登録あり ※1つ以上	LAN接続時 (100BASE-T) ※1つ以上	USBポート接続時
	橙	起動処理中	—	—	LAN接続時 (10BASE-T/100BASE-TX) ※1つ以上	—
点滅	緑	起動処理中	〈INIT〉ボタン操作時 (緑/橙交互点滅)	—	—	USBメモリーにアクセス中 (緑/橙交互点滅)
	橙	起動処理中		—	—	
消灯		電源OFF時	—	IP無線機の登録なし	未接続時	—

★1 100BASE-T、10BASE-T/100BASE-TXが混在した場合は、[LAN]ランプが橙色で点灯します。

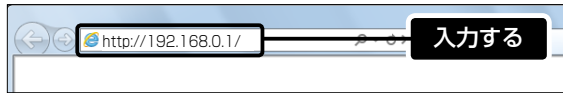
★2 [LAN]ポートごとのデータ通信状態については、後面部の[LAN]ランプで確認できます。

5. 設定画面について

設定画面にアクセスするには

本製品に接続したパソコンのWWWブラウザから、本製品の設定画面にアクセスする手順について説明します。

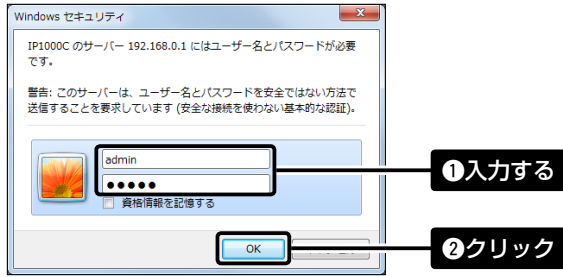
- WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。



※上図は、出荷時のIPアドレス(192.168.0.1)を入力した場合です。

- [Enter]キーを押します。
[ユーザー名]と[パスワード]を求め画面が表示されます。

- [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力し、〈OK〉をクリックすると、設定画面が表示されます。



不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。

数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。

※管理者パスワードの変更については、本書で説明しています。

WWWブラウザについて

Microsoft® Internet Explorer 9で動作確認しています。設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。

※Microsoft® Internet Explorer 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

設定画面の名称と機能について

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。
※詳しくは、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



① ホームページのリンク

インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。

② 設定画面選択メニュー

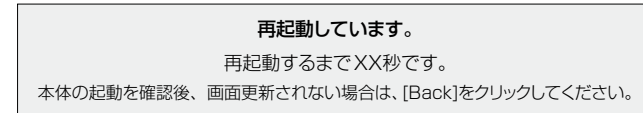
各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。メニュー名をクリックすること、各設定画面へのリンクを開け閉めできます。

③ 設定画面表示エリア

設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。
※上図は、「ネットワーク設定」メニューの「本体IPアドレス」をクリックしたときに表示される画面です。

④ 設定ボタン

設定した内容の登録や取り消しをします。
※〈登録〉をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、〈再起動〉をクリックします。
表示された画面にしたがって操作します。
再起動中は、下記を表示します。



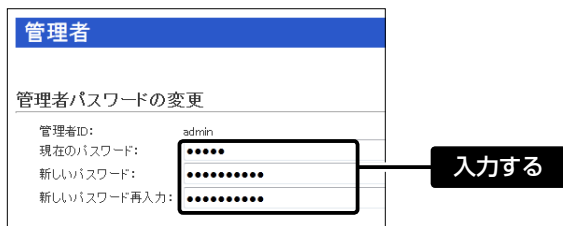
※再起動後に、設定した内容が有効となります。
※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。
しばらくしてから再度操作してください。
※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

6. 管理者パスワードの変更について

不正アクセス防止のため、必ず管理者パスワードを変更してください。

- 「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックします。
「管理者」画面が表示されます。

- 「管理者パスワードの変更」項目を入力して、管理者パスワードを変更します。



- 〈登録〉をクリックします。



※[ユーザー名]と[パスワード]を求め画面が表示されたときに、変更した新しい管理者パスワードを入力します

【ご注意】

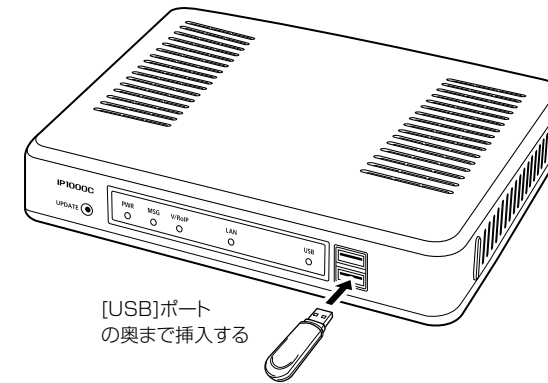
管理者パスワードを忘れた場合、設定画面を確認できなくなりますのでご注意ください。
※お忘れの場合、本製品の〈INIT〉ボタンを別紙の「ご注意と保守について」にしたがって操作し、設定を工場出荷時(初期化)の状態に戻していただくことになります。

7. USBメモリーによる自動設定機能

本製品の[USB]ポートに市販のUSBメモリー*を接続して電源を入れると、ファームウェアファイルや設定ファイル(本製品の設定が保存されたファイル)などをUSBメモリーから本製品に自動で読み込みます。
使用方法など、詳しくは弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

- ◎ファームウェアの更新
- ◎設定の保存/復元

★：USBメモリーは、本製品に付属していません。



対応するUSBの規格

- ◎インターフェース：USB2.0以上
- ◎デバイス：USB 大容量デバイス (USB Mass Storage Class)
- ◎フォーマット：FAT16/FAT32 (exFATやNTFSなど、ほかのフォーマットには対応していません。)

※USB対応のすべての周辺機器での動作を保証するものではありません。

USBメモリー使用時のご注意

- ◎指紋認証型、アプリケーション認証(パスワードを入力したらアクセスできる)型など、セキュリティー対応型のUSBメモリーは使用できません。
- ◎データ保護のため、必ず本製品のACアダプターを取りはずしてから、USBメモリーの接続や取りはずしをしてください。
- ◎設定復元、ファームウェアのバージョンアップでUSBメモリーを使用する場合、USBメモリーにアクセス中([USB]ランプ緑/橙交互点滅中)は、絶対にUSBメモリーを取りはずさないでください。ファイルの消失や故障の原因になります。
- ◎USBメモリーは、どちらか一方の[USB]ポートにだけ接続してください。
※2つの[USB]ポートは、同時に使用できません。
- ◎USBメモリーを差し込むときは、形状と差し込み方向に注意して、奥まで確実に差し込んでください。
- ◎ファームウェアを更新した場合は、正しく更新できているかどうか、設定画面でファームウェアバージョンを確認してください。
- ◎設定を復元する直前の設定値は、設定ファイル(bakdata.sav)として、本製品に接続したUSBメモリーにバックアップされます。

8. 出荷時のおもな設定値

設定メニュー	設定画面	設定項目	設定名称	設定値	
ネットワーク設定	本体IPアドレス	IPアドレス設定	IPアドレス	192.168.0.1	
			サブネットマスク	255.255.255.0	
			DHCPサーバー	無効	
管理	管理者	管理者パスワードの変更	管理者ID	admin(変更不可)	
			現在のパスワード	admin(半角小文字)	
			時刻	自動時計設定	有効
				SNTPサーバー設定	有効
USB設定	USB設定	USB設定	USBポート	有効	
			USBアクセス許可	<input checked="" type="checkbox"/> ファームウェアの更新 <input checked="" type="checkbox"/> 設定の保存/復元	
ファームウェアの更新	自動更新	自動更新	自動更新	有効	

登録商標について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の登録商標です。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-7103W-2J Printed in Japan © 2013 Icom Inc.